

しゅん工調査票 兼 お客様さま電気設備図面の 記入方法について

2024年4月
北海道電力ネットワーク株式会社

目次

1	電気設備図面の概要	3
2-1	帳票の構成内容について	4
2-2	A入力項目エリア	5
2-3	B集合住宅用入力項目エリア	8
2-4	C単線結線図エリア D補助機能ボタンエリア	12
2-5	E位置図エリア F補助機能ボタンエリア	13
2-6	G平面図エリア H補助機能ボタンエリア	14
3	改訂履歴	15

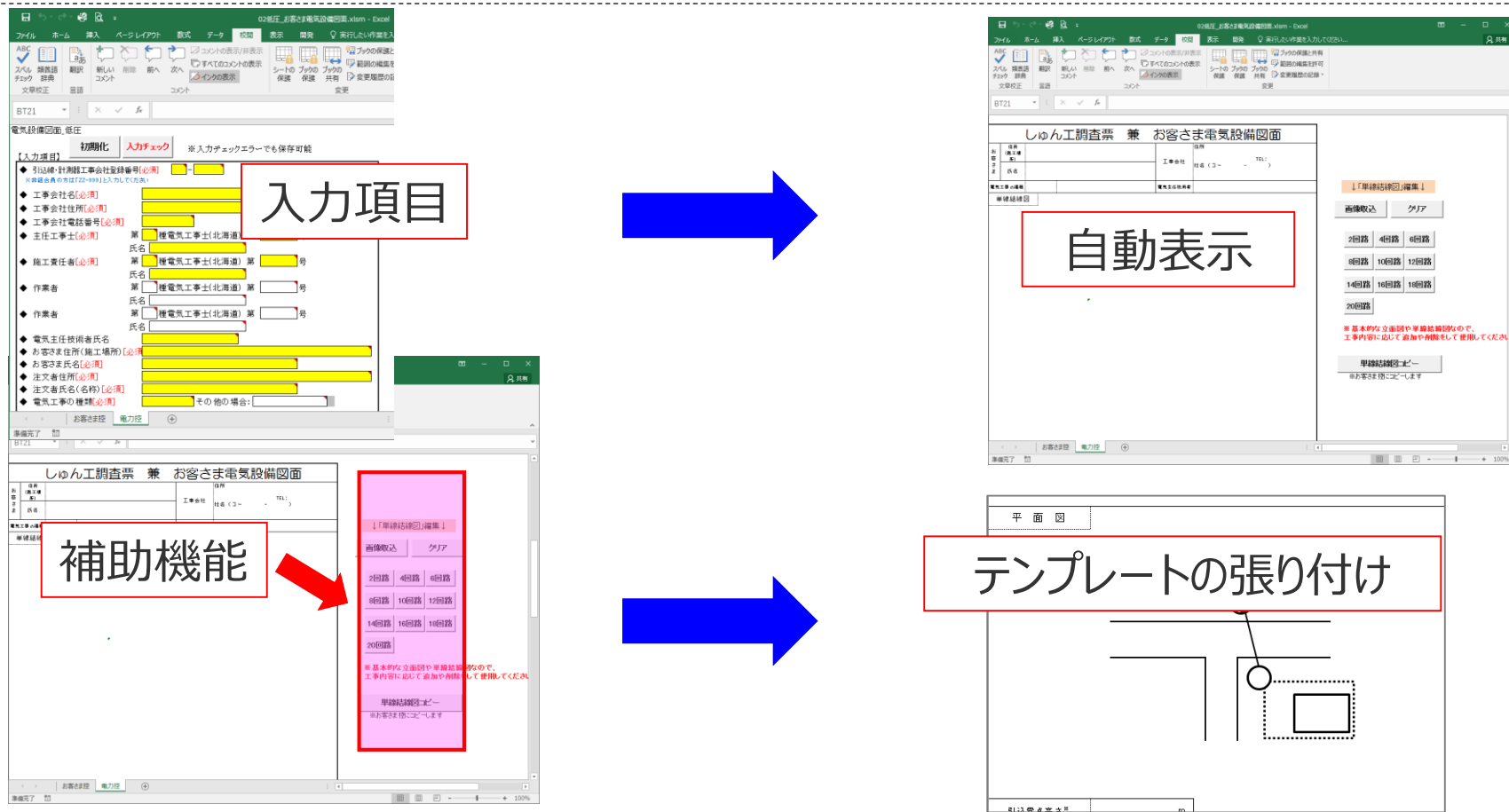
参考資料 記載例

※以下、しゅん工調査票兼お客さま電気設備図面を「電気設備図面」と表記いたします。

1 電気設備図面の概要

電子帳票化の概要

- 電子帳票は、従来の電気工事届と電気工事設計書を統合したもので、従来より入力項目を削減しております。
- 電子帳票は、Excel (.xlsm, Excel2007-2016マクロ有効ブック) にて作成しています。
- 入力項目は、電気設備図面帳票へ自動表示します。
- 単線結線図や位置図・平面図の内容は、補助機能にて画像取込やテンプレートの張り付けが可能です。



2-1 帳票の構成内容について

Excelシートは、「電力控」と「お客さま控」のシートに分かれています。
電気設備図面（低圧用）は、7つのエリアで構成されています。

The screenshot shows a complex Excel spreadsheet interface for creating electrical equipment diagrams. It is divided into several distinct sections, each highlighted with a red box and a label:

- A 入力項目エリア**: A purple-shaded area containing various input fields for customer information and project details.
- B 集合住宅用入力項目エリア**: A blue-shaded area for apartment-specific input items, including building and unit information.
- C 単線結線図エリア**: A light blue area for the single-line connection diagram, showing a grid of connection points.
- D 補助機能ボタンエリア**: A grey area with buttons for auxiliary functions like 'Image Import' and 'Clear'.
- E 位置図エリア**: A light blue area for the location diagram, showing a grid of location points.
- F 補助機能ボタンエリア**: A grey area with buttons for auxiliary functions like 'Image Import' and 'Clear'.
- G 平面図エリア**: A yellow area for the plan diagram, showing a grid of plan view points.
- H 補助機能ボタンエリア**: A grey area with buttons for auxiliary functions like 'Image Import' and 'Clear'.

各エリア説明

- A 入力項目エリア
 - ・電気設備図面の各種入力項目を直接入力または選択入力できます。
 - ・上段に「初期化」「入力チェック」ボタンがあります。
- B 集合住宅用入力項目エリア
 - ・単線図が同一の居住区の一括図面作成ができます。
- C 単線結線図エリア
 - ・入力項目の内容が、電気設備図面帳票エリアに自動表示されます。
- D・F・H 補助機能ボタンエリア
 - ・画像取込やテンプレートの貼り付けができます。
 - ・入力情報を流用して引込設計書を作成できます。
- E 位置図エリア
 - ・周辺位置図の入力エリアで、F補助機能ボタンで画像取込ができます。
- G 平面図エリア
 - ・平面図の入力エリアで、H補助機能ボタンで画像取込・テンプレート貼り付けができます。

2-2 A入力項目エリア

入力項目エリアについて

① 初期化
② 入力チェック

※入力チェックエラーでも保存可能

【入力項目】

- ◆ 引込線・計測器工事会社登録番号[必須] -
- ※非組合員の方は「ZZ-999」と入力してください
- ◆ 工事会社名[必須]
- ◆ 工事会社住所[必須]
- ◆ 工事会社電話番号[必須]
- ◆ 主任工事士[必須] 第 種電気工事士 北海道 第 号
氏名
- ◆ 施工責任者[必須] 第 種電気工事士 北海道 第 号

氏名
- ◆ 作業者 第 種電気工事士 北海道 第 号

氏名
- ◆ 作業者 第 種電気工事士 北海道 第 号

氏名
- ◆ 電気主任技術者氏名
- ◆ お客さま住所(施工場所)[必須]
- ◆ お客さま氏名[必須]
- ◆ 注文者住所[必須]
- ◆ 注文者氏名(名称)[必須]
- ◆ 電気工事の種類[必須] その他の場合:

- ◆ 引込受点高さ[必須] m
- ◆ 道路横断の有無[必須] 有 無
- ◆ 最寄電柱からの距離[必須] m
- ◆ 計器工事要否[必須] 要 不要
- ◆ 計器取付高さ[必須]※ m 定額 臨時未計器
- ◆ 電力計器箱の支給[必須] 要 不要
- ◆ 引込柱No.[必須] ※12桁連続入力

◆ 別紙扱いの場合○↓

単線結線図

位置図

平面図

◆ 契約容量

③

説明	
①初期化ボタン	入力済みの項目を削除し、初期化します。 ※ただし、工事会社・主任工事士情報は繰り返し使用することが想定されるため、削除しません。
②入力チェックボタン	入力必須箇所に入力されているかチェックします。 ※保存前に必ず「入力チェック」ボタンを押して、エラーがないことを確認してください。
③入力項目	必須入力箇所は背景色が黄色となっており、入力すると、背景色は白色になります。 カーソルをあてると、入力方法のコメント表示がされるので内容を確認し、直接入力もしくはプルダウンにて選択入力してください。

2-2 A入力項目エリア

入力項目 (1/2)

- ◆ 引込線・計測器工事会社登録番号[必須] -
- ※非組合員の方は「ZZ-999」と入力してください
- ◆ 工事会社名[必須]
- ◆ 工事会社住所[必須]
- ◆ 工事会社電話番号[必須]
- ◆ 主任工事士[必須] 第 種電気工事士 北海道 第 号
氏名
- ◆ 施工責任者[必須] 第 種電気工事士 北海道 第 号

氏名
- ◆ 作業員 第 種電気工事士 北海道 第 号

氏名
- ◆ 作業員 第 種電気工事士 北海道 第 号

氏名
- ◆ 電気主任技術者氏名
- ◆ お客さま住所(施工場所)[必須]
- ◆ お客さま氏名[必須]
- ◆ 注文者住所[必須]
- ◆ 注文者氏名(名称)[必須]
- ◆ 電気工事の種類[必須] その他の場合:

①

②

③

※施工責任者、作業員はあらかじめ一覧表（CH列63行付近）に入力することでボタンで入力できます。

◆工事士名簿		
氏名	工事士免状	
	種別	番号
佐藤 工事	2	12
鈴木 工事	1	23
高橋 工事	2	34
田中 工事	1	45
伊藤 工事	2	56

◆ **施工責任者[必須]**

説明

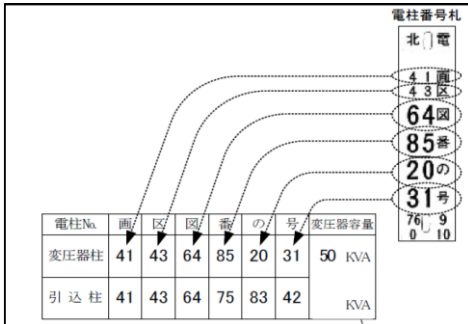
(必須項目：赤字、任意項目：青字)

引込線・計測器工事会社登録番号	登録されている番号を入力してください。工事組合非加盟店さまの場合は、「ZZ-999」と入力してください。
工事会社名	工事会社名を入力してください。
工事会社住所	工事会社住所を入力してください。
工事会社電話番号	工事会社電話番号を入力してください。
① 主任工事士	主任電気工事士の資格情報、氏名を入力してください。 ※都道府県は直接入力可。
施工責任者	申込工事における施工責任者の資格情報、氏名を入力してください。 ※都道府県は直接入力可。
作業員	申込工事における現場作業員の資格情報、氏名を入力してください。 ※都道府県は直接入力可。
電気主任技術者	電気主任技術者の氏名を入力してください。
② お客さま住所(施工場所)	お客さま住所(施工場所)を入力してください。
お客さま氏名	お客さま氏名を入力してください。 (集合住宅一括入力の場合は不要)
注文者住所	注文者住所(ハウスメーカーや建築会社等)を入力してください。
③ 注文者氏名	注文者氏名(ハウスメーカーや建築会社等)を入力してください。
電気工事の種類	該当する工事種別を選択してください。その他の場合は右欄にも入力してください。

2-2 A入力項目エリア

入力項目 (2/2)

- ④ ◆ 引込受点高さ[必須] m
 - ◆ 道路横断の有無[必須] 有 無
 - ◆ 最寄電柱からの距離[必須] m
 - ◆ 計器工事要否[必須] 要 不要
 - ◆ 計器取付高さ[必須]※ m 定額 臨時未計器
 - ◆ 電力計器箱の支給[必須] 要 不要
 - ◆ 引込柱No[必須] ※12桁連続入力
- ⑤ ◆ 別紙扱いの場合○↓
 単線結線図
 位置図
 平面図
- ⑥ ◆ 契約容量



説明 (必須項目：赤字、任意項目：青字)

引込受点高さ	当社引込線の受け点高さを記入してください。
道路横断の有無	引込線が道路横断する場合は、「有」を、横断しない場合は、「無」を選択してください。
最寄電柱からの距離	受電点に最も近い当社電柱と受電点との距離を記入してください。
④ 計器工事要否	計測器工事の「要」「不要」どちらかを選択してください。
計器取付高さ	当社計測器を取り付ける位置の地表上からの高さを記入してください。
電力計器箱の支給	計測器を取り付けるために、当社の計器箱要否にあわせ「要」「不要」のどちらかを選択してください。
引込柱No.	引込を希望する当社電柱番号を入力してください。 ※新たに建柱が必要となる場合は記載不要
⑤ 別紙参照表示	各図面を別紙で作成の場合は「○」を選択してください。各エリアに別紙参照と表示されます。
⑥ 契約容量	申込契約の容量を記入してください。 (実量制の場合は設備容量)

2-3 B集合住宅用入力項目エリア

シーン別入力方法

1階から順に、各階の部屋数が同一である場合に最も簡単に入力できますが、その他の条件下でも使用できます。

■ 全戸同一設備・各階同一部屋数

電気設備（単線図）・計器施設など全てが同一である建物は1ファイルで入力できます。

⇒前項⑦の入力のみ

入力例) 3階建・各階3部屋の場合



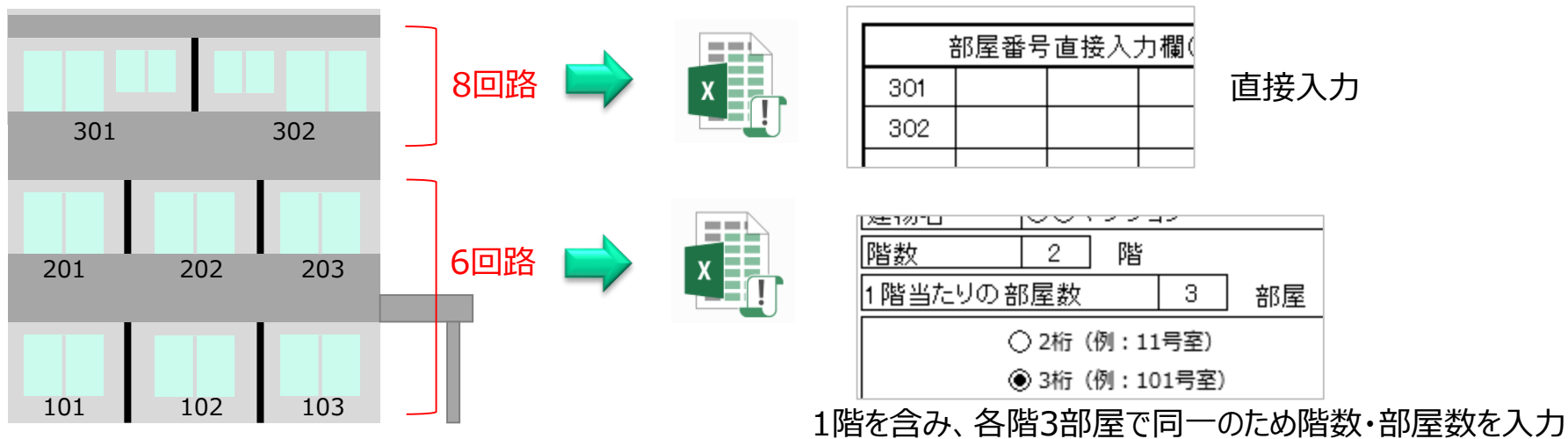
建物名	〇〇マンション	
階数	3	階
1階当たりの部屋数	3	部屋
部屋番号全表示		
表示方法	<input type="radio"/> 2桁 (例: 11号室) <input checked="" type="radio"/> 3桁 (例: 101号室) <input type="radio"/> 階数付アルファベット (例: 1-A号室) <input type="radio"/> 階数なしアルファベット (例: A号室) <input type="radio"/> 直接入力 (右欄)	
下1桁の扱い (数字の場合)	<input type="radio"/> 「4」を除く <input type="radio"/> 「4」「9」を除く <input checked="" type="radio"/> 除かない	
	〇〇マンション 301号室	
	〇〇マンション 302号室	

2-3 B集合住宅用入力項目エリア

シーン別入力方法

- 一部階だけ電気設備が違う

電気設備が同一の部屋グループごとに別ファイルを作成。部屋番号は1階を含む場合は入力部⑦の入力が可能。2階以上の階から始まるグループは直接入力欄を使用。



- 同一住所・同一設備で2棟

棟が異なる場合は〇〇マンション A棟 / B棟などマンション名を変えて別ファイルとしてください。

- テナントがある

テナントと住居部は別ファイルとなります。住居部が2階以上から始まる場合、部屋番号は直接入力欄を使用してください。

2-4 C単線結線図エリア D補助機能ボタンエリア

入力・表示項目について

① しゅん工調査票 兼 お客さま電気設備図面

② 引込設計書作成

③ ↓「単線結線図」編集↓

④ 単線結線図エリア
補助機能ボタンにて作成可能

⑤ 幹線諸元入力エリア

⑥ 自主検査結果記録エリア

当社使用欄

引込設計書作成
※入力情報を流用して引込設計書を作成します

↓「単線結線図」編集↓
画像取込 クリア

2回路 4回路 6回路
8回路 10回路 12回路
14回路 16回路 18回路
20回路

※基本的な単線結線図のため、工事内容に応じ追加や削除をして使用してください。

単線結線図コピー

④

説明 (必須項目：赤字、任意項目：青字)

①基本項目表示	入力項目エリアのデータを自動表示します。 ※ただし、お申込み時の「施工年月日」は空欄となります。
②引込設計書作成ボタン	入力項目の情報を流用して引込設計書に転記します。あらかじめ引込設計書をダウンロードしてから操作してください。
画像取込ボタン	ボタンを押し、画像データを選択することで、単線結線図エリアに画像取込ができます。
クリアボタン	ボタンを押すと単線結線図エリアの画像を削除できます。
④補助機能ボタン	各種ボタンを押すと単線結線図エリアにテンプレートを貼り付けることができます。張り付け後は、任意に追加・削除・入力等を行い編集してください。
⑤幹線諸元入力エリア	以下の受電設備諸元を入力してください。 ・幹線ケーブルの種類・太さ ・幹線ブレーカ容量 ・分岐回路数
⑥自主検査結果記録エリア	(受付時は空欄) 当社の図面照査後、しゅん工調査申し込み前に自主検査結果を必ず手書きにてチェックし、各種測定記録を記入願います。

2-5 E位置図エリア F補助機能エリア

入力項目について

説明

(必須項目：赤字、任意項目：青字)

①	位置図エリア	②の機能などにより周辺位置図を記入してください。
②	画像取込ボタン	ボタンを押し、画像データを選択することで、位置図エリアに画像取込ができます。
	クリアボタン	ボタン押すと位置図エリアの画像を削除できます。

<ポイント> 地図相当のものを記載してください。

・周辺の案内図となるもので、略図の場合は目印建物などを記載してください


2-6 G平面図エリア H補助機能ボタンエリア

入力・表示項目について

①

平面図

補助機能ボタンにて作成可能



引込受点高さ*	m
道路横断*	
最寄電柱からの距離*	m
計器工事要否*	
計器取付高さ*	m
計器BOX*	

※は必要入力箇所






引込柱No. *	画	区	図	番	の	号

③

↓「平面図」編集↓

画像取込
クリア

②

当社柱	変圧器柱		
			
NTT柱	先方柱		
			
低圧線	引込線	メッセンジャー	テキストボックス
			
家屋	用地境界	T字道路	十字道路
			
直線道路	曲線道路		
			

説明	
(必須項目：赤字、任意項目：青字)	
① 平面図エリア	②の機能などにより建物平面図を記入してください。
② 補助機能ボタン	各種ボタンを押下すると平面図エリアにテンプレートを貼り付けることができます。貼り付け後は、任意に追加・削除・入力等を行い編集してください。
③ 画像取込ボタン	ボタンを押し、画像データを選択することで、平面図エリアに画像取込ができます。
③ クリアボタン	ボタンを押すと電気平面図エリアの画像を削除できます。
④ 基本項目表示	入力項目エリアのデータを自動表示します。

④

④

<ポイント> 当社電柱との位置関係と設備の接続を記載してください。

・平面図とは、お客さま受電設備と当社電柱からの引込線との接続関係（需給地点）および計測器の設置位置が記載された図のこと。

3 改定履歴

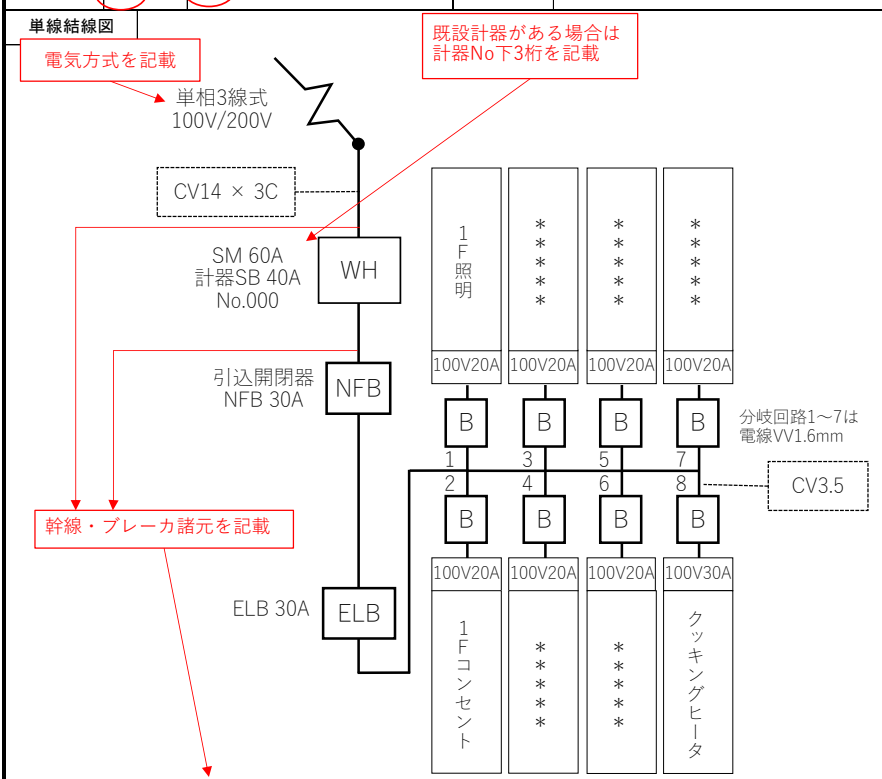
更新年月	更新内容	更新頁
2020年2月	・様式見直しに伴う新規制定	
2021年5月	・集合住宅に対応した入力項目の追加	8～11頁
2024年4月	・免状番号のうち「都道府県」名を直接入力に変更	6頁
	・「①基本項目表示」のうち「施工年月日」に関する説明の追加	12頁

しゅん工調査票 兼 お客さま電気設備図面 記載例

お客さま	住所 (施工場所)	苫小牧市〇町△丁目××-〇〇	工事会社	住所	苫小牧市〇町〇〇丁目
	氏名	北電 太郎		社名 (コード)	E1-000 〇△電気工事株式会社

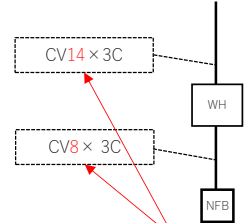
※入力は電力控で行ってください
(お客さま控には図面以外自動反映)

電気工事の種類 常時 臨時 **新設** 増設・減少・他 () 電気主任技術者



幹線線種・太さ※	CV3C	14	mm ²
幹線ブレーカ容量※		30	A
分岐回路数※		8	

※は必要入力箇所



低圧受電であっても電気主任技術者が必要な場合があります (例)

- ・火薬工場、石炭鉱山
- ・特定規模以上の発電機のある設備
- 太陽光…50kW以上
- 風力…20kW以上
- 水力…20kW以上 (設備要件あり)
- 内燃力…10kW以上 など

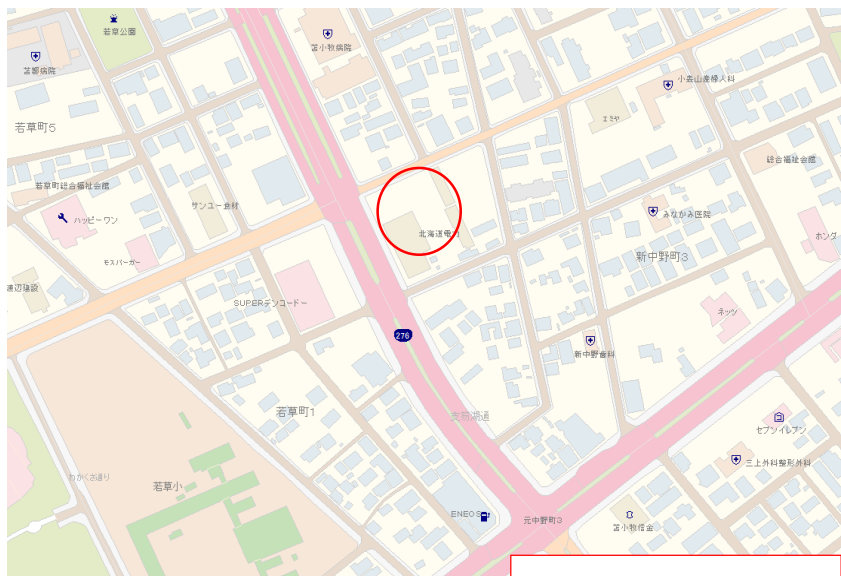
計器の電源・負荷で幹線太さが変わる場合は図示

内線の自主検査結果チェックは手書きに限る (パソコン印字不可)

注文者	住所:	札幌市〇区北△条×丁目	社名:	〇〇〇ホーム株式会社
施工年月日	年	月	日	自主検査結果
主任電気工事士	北1) 2種電気工事士 北海道第 12345 号	〇〇	〇〇	分電盤より電源側の設備施設状況
施工責任者	北1) 2種電気工事士 北海道第 12345 号	△△	〇〇	分電盤 (ブレーカーの選定など)
作業員	第1・2種電気工事士 北海道第 号			開閉器端子の増し締め
	第1・2種電気工事士 北海道第 号			屋内部分の配線接続・保護など
しゅん工調査使用欄 (電力記載欄)		一般以外の場合〇印 (特定・受託)		配線器具、材料選定、機器の施設状況
調査日付印	調査結果	適合	絶縁抵抗値	MΩ
	不適合	D種 その他 (種)	接地抵抗値	Ω
			絶縁抵抗値	50.0 MΩ
			接地抵抗値	30 Ω

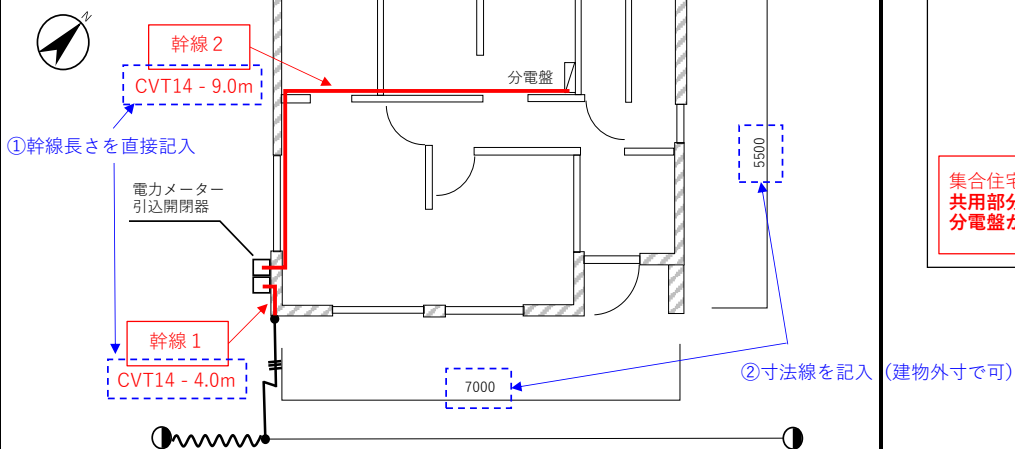
位置図

記載例



幹線長さの把握のため青①～③のいずれかを記載

平面図



①幹線長さを直接記入

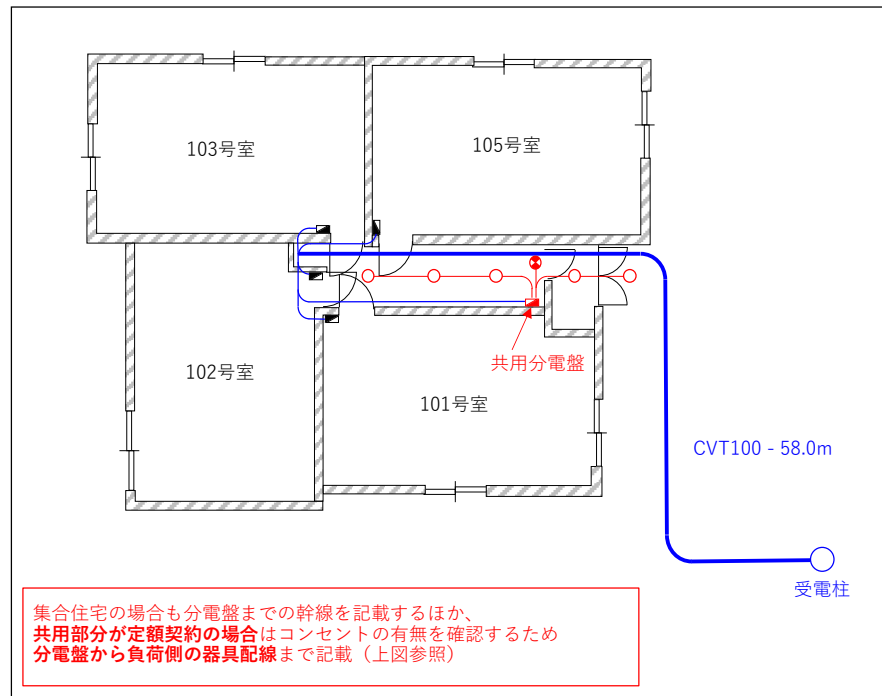
②寸法線を記入 (建物外寸で可)

③縮尺を記入

引込受点高さ*	5.0	m
道路横断*	有・無	
計器工事要否*	要・不要	
最寄電柱からの距離*	12	m
計器取付高さ*	1.8	m
計器BOX*	電力・お客さま	

※は必要入力箇所

引込柱No. *	画	区	図	番	の	号
	99	99	99	99	99	99



集合住宅の場合も分電盤までの幹線を記載するほか、共用部分が定額契約の場合はコンセントの有無を確認するため分電盤から負荷側の器具配線まで記載 (上図参照)